



今月の聖句

『イエスは言われた。「信仰が薄いからだ。はっきり言っておく。もし、からし種一粒ほどの信仰があれば、この山に向かって、『ここから、あそこに移れ』と命じても、そのとおりになる。あなたがたにできないことは何もない。』」
マタイによる福音書 第17章 20節

会 長	幡 南 進
副会長	香 山 章 治
	西 川 欽 一
書 記	田 中 雅 博
	椿 森 昌 史
会 計	石 倉 尚 尚
	五十嵐由紀

クラブ主題

継 往 開 来 —クラブライフの充実—

国際主題	I P	Wichian Boonmapajorn (タイ)	“Mission with Faith” 「信念のあるミッション」
アジア主題	A P	Edward K. W. Ong (シンガポール)	“Through Love, Serve” 「愛をもって奉仕をしよう」
西日本区主題	R D	遠藤 通 寛 (大阪泉北)	「あなたならできる！ きっとできる」 “You can do it! Yes, you can!”
京都部主題	D G	高田 敏 尚 (京都)	「いつでも喜んでいなさい」 ~Be joyful always~
メネット主題	RSD	遠藤 典 子 (大阪泉北)	「メネットと共に メネットはワイズの応援団」



クラブライフを楽しむ 2016 年

会 長 幡 南 進

皆様新年あけましておめでとうございます。本年が皆様にとって素晴らしい一年であることをお祈り申し上げます。

アジア地域大会でスタートした今期ですが、あっという間に半年が過ぎました。京都にて開催されたアジア地域大会では、我がキャピタルクラブ担当のAYCを完璧に実行された皆様、その他の事業や通常の運営に付きましても、お忙しい中にも拘らず力を合わせて遂行して頂きました皆様。メンバーの皆様改めて感謝いたします。ありがとうございます。

下期におきましてもDBCをはじめ、メタセコイヤフェスティバル、YMCA 事業のサポートから、CATT 例会のホストなど盛り沢山の事業が有ります。その中でも、EMC 蟹旅行、IBC を見据えた台北アルファークラブとの交流につきましては、大変楽しみにしている事業の一つです。

皆様のお仕事が忙しい中、予定を作って頂き一緒に遠征が出来る事、また委員会の事業にて肌の触れ合うお付き合いが出来る事が、また一つキャピタルクラブの裏の醍醐味だと思って

います。普段の忙しい日々の中から離れて、気心の知れたメンバーと過ごす数日と言うのは掛替えない充実感として記憶に残る事と思います。是非多くの皆様にご参加頂き、また違ったクラブライフを楽しんで頂けたらと思っている次第です。

会長をさせて頂き半年が過ぎましたが、西日本区、京都部の他クラブの方とお会いする機会が多くなりました。その中でも「キャピタルクラブは凄いな～」と実感するばかりです。今まで約9年間に在籍していますが何となく肌を感じる習慣に筋が通っています。王道を進むキャピタルクラブの伝統が改めて素晴らしい事を実感するときでも有ります。この伝統を元に更なる飛躍のできる後半戦にしたいと思っていますので、皆様どうぞお力添えの程宜しく願い申し上げます。

最後になりましたが、私も50歳を迎え健康にはかなり留意していますが、クラブライフの充実も先ず健康第一で、2016年もどうぞ宜しく願い申し上げます。

聖句の解説 この聖句は、すごく厳しいことを言っています。しかし、イエスさまを身近に感じる事ができれば、それは励ましの言葉と受け取ることができます。聖書の中で、イエスさまは私たちを力づけてくださる言葉を多く語ってくださいます。とはいえ、私のようなものにできるのだろうかという思いがどうしても出てきてしまいます。ここでは少しでも信仰があれば山を移すことができると言っています。ほんの少しの信仰でよいのです。「あなた方にできないことは何もない。」と力強く言ってくださっています。この言葉に励まされて日々の生活を送りたいと思います。

西日本区 強調月間 1月 IBC DBC 交流はワイズの醍醐味。クラブや部を超えた出会いを楽しみましょう。
中井信一国際・交流事業主任 (奈良クラブ)

年間強調 目標PR ワイズメンズクラブの活動をホームページ等でクラブ内外の人達にアピールしましょう。
加藤信一広報・情報委員長 (京都トップスクラブ)

12 月 報 告	例会出席	BFポイント	ニコニコ	ファンド	献 血	130周年 募 金
	在籍者数 40名	切 手 0g	第一例会 13,000円	お得ファンド 54,320円	献 血 0cc	第一例会 3,770円
	第一例会 34名	現金累計 0円	第二例会 0円	お楽しみファンド 39,992円	成 績 0名	第二例会 0円
	第二例会 36名	E F 0円	累 計 148,447円	合同委員会 9,600円	成 績 0名	累 計 30,733円
	メイクアップ 6名	J W F 0円	(8月号の累計に誤りが ありましたので訂正)	累 計 948,639円	茨城水害支援募金 第一例会 0円 第二例会 0円	東日本大震災復興募金 第一例会 3,464円 第二例会 0円
出席率 95.0%	EF・JWF累計 0円		(10・11・12月号の各項目に 誤りがありましたので訂正)	累 計 11,108円	累 計 27,201円	

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

12月第一例会 2015年12月1日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都

12月第二例会 2015年12月17日(木) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都

EMC アワー例会・臨時総会

広報・ブリテン委員長 左近 宏 崇

冒頭、臨時総会が開催され次々期会長に田中升啓さんが全会一致で承認されました。「一つ肩の荷が下りた」との幡南会長に対し、「ゆっくり構想を練って自分の言葉で話す機会も来るでしょう」との田中さんの表情が対照的でした。

仁科さん、香山さんへ西日本区からのEF 献金に対する表彰状が会長から伝達され、引き続いて山岸裕明京都部 EMC 主査のご講演を頂きました。

山岸主査は、京都部及び西日本区の100周年にむけての、会員数・クラブ数の目標などを説明され、更に数年来のメンバー数、クラブ数の推移、年齢構成推移を実数をもって示されるなど良くわかる資料をご用意されており、メンバー等の増強の必要性を説かれました。

私自身入会1年余りで、キャピタル以外のクラブの事はほとんど何も知りませんでした。各クラブの会員数は正直衝撃で、「チャーターの逆の統合の様な規定が無いのかな」とか「会員増強には、ある程度強引な推進力が必要だろうな、でもやり過ぎると空中分解する危険もあるだろうし、さじ加減が難しいな」とかお話を聞きながら考えていました。

メンバー増強の難しさ、クラブ存続の難しさを改めて考える良い機会となりました。



お客様インタビュー

山岸裕明 様(京都部 EMC 主査・京都ウイングクラブ)
役職等を歴任された方が多く本当に緊張していました。メンバー増強宜しくお願い致します。

わんぱくチャレンジ

ファンド委員 石 倉 尚

12月6日(日)、リトセンに於いてYMCAの野外活動チーム「わんぱくチャレンジクラブ」のプログラムに参加しました。曇り空のもと、遅れられる山田隆之さんが雨雲を連れて来られないことを祈りつつ準備を進めていきました。4チームに分かれての料理のお手伝いとピザ窯の火の準備です。なかなか現れない西川さんを電話で起こし? 調理には欠かせない調味料? の購入をお願いし、準備は着々と進みます。

子どもたちは寒さのせいもあって火のあるところに集まってきます。リーダーの努力のおかげで料理の準備もどんどん進みます。いよいよピザ&グラタンを焼いていきます。そんじょそこのピザ屋さんにはない厚みです(ちゃんと火が通るのだろうか?)。みなさんの巧みな火加減で無事に何とか出来たみたい……。出来上がった料理をお相伴しながらどんどん焼いていきます。温かいポトフで体も暖まり、お腹もいっぱいになり満足満足!!

最後は、お友達やみんなの良かった所の発表と子どもたちへのお菓子のプレゼントです。一人ひとり名前を呼んで瀬本Yサ委員長からの贈呈です。子供たちは満面の笑みです。その後、お返しに子どもたちからお礼のメッセージカードを一人ひとりにいただきました。ニックネームでの贈呈でしたので一人も間違いはありませんでした(タカちゃんのニックネームは、しょうちゃんでした)。

また、来年も屈託のない笑顔に会いに行きたいと思います。
参加者 石倉・メネット・コメット、大山(謙)、岡本、金原、菅原、瀬本、西川、森(繁)、八木、山田(隆) 12名

クリスマス例会

ドライバー委員長 西村 融 正

早いもので、もうクリスマス例会の報告です。

当日は冬らしい寒い一日でした。冬はこうでないと! と思いつきながら会場に着くと、あちらこちらで見慣れない顔が。そうでした!、この日は年に一度の家族ぐるみの交流の場なんですね。いいもんです! そして、「しばらく見んうちに大きくなったなあ!」そのような会話を耳にします。この時ふと思ったのは、いつの日からか「しばらく見んうちに歳いったなあ」に変わります。どの辺が境やろ? そんなことでした。

さておき、今年もかわいい天使達のキャンドルサービスから始まり、会長挨拶、ゲスト・ファミリー紹介、加藤主事からのクリスマスメッセージと聖書朗読、森繁樹次期会長の乾杯の発声へ。この日は中国からお越しの二人のメンバーゲストを交えての和やかな一時でした。

クイズゲーム大会も盛り上がりました。企画された委員のみならず今年もありがとうございました。

クリスマスロビーコンサート

YMCA サービス委員 山 田 隆 之

恒例になりましたクリスマスロビーコンサートが、12月14日(月)~18日(金)18時30分~19時30分までの日程で、京都YMCA三条本館に於いて開催されました。キャピタルクラブの担当は16日(水)のパイプオルガンとソプラノの演奏で、高橋聖子様、原馬志緒様(オルガン)、村上亜希子様(ソプラノ)に出演頂き、キャピタルクラブ瀬本Yサ委員長の挨拶の後、演奏が始まるとロビーは一気にクリスマスの雰囲気になり、特別なひと時を味わうことができました。

コンサート終了後にはキャピタルクラブの有志が集まり、クリスマスの雰囲気を感じながら食事が開催されました。その後はYサ委員長を中心に、華やかなクリスマスの雑踏に消えて行かれました……

参加者 五十嵐、石倉、金原、神崎、菅原、瀬本、田中(雅)、西川、幡南、八木、山田(隆)

ファンド忘年会

ファンド委員 村 田 深 砂 子

12月26日にプレノタートでファンド忘年会が13名の参加で開催されました。15時から自由参加でお酒を飲むという企画でした。が石倉さんと倉見委員長のみで18時まで石倉さんが一人で飲んでいました。すでに3時間飲み続けていた石倉さんは……みなさんのご想像にお任せします。

18時にいたメンバーで一回目の乾杯。そこから食事を初め、ファンドのお酒は羨ましいぐらいに売れるわ、売れるわ。

19時には殆どの人が集まり2回目の乾杯。そして恒例のカラオケ大会。チームに分かれて3人が歌い総合得点で優勝を決めます。もちろん優勝は私のチーム。カラオケの点数がでる方法を日々研究している私は得点倍にチャレンジ! 成功でした。

その後は自由参加のカラオケ! 当初得点に応じてお金を支払うという企画のようでしたが、石倉さんが熟睡の間に、その企画はなくなり自由にカラオケを歌い岡本さんの歌をはじめみんなでワイワイと時間が過ぎて、あっという間にお開きになりました。

私はこんな仕事をしています

神社・寺院関係・TV・映画・祭り衣裳とリース

森 常 夫

仕事は神社関係、寺院関係、テレビ、映画関係、祭り衣裳関係、祭り衣裳リース等が当社の主な仕事です。

従業員は16名で大変手間と暇がかかる業務です。岐阜から京都に来て、呉服卸商に勤務、25年後に独立して現在に至っています。私の自慢は呉服時代と現在の業務で新規開拓に全力を尽した事です。

モリツネのお客さんは現在700社程あり、毎日、毎日全国各地から仕事が舞い込んで来ます。これも丈夫で健康であればこそだと感謝しております。

事務機器、文具の販売

八 木 悠 祐

私の仕事は事務機器、文具の販売業です。お客様のオフィスや店舗の機器や家具はもちろん、業務の効率化を図るソフトウェアやシステムの販売など、取り扱い商品は多岐に渡ります。もちろん、自社だけではクロージングできない案件もありますので、たくさんのメーカーや協力会社と一緒に仕事を進めております。最近、大学の卒業記念品や、神社でのお土産物、企業のノベルティの製作案件のウェイトが増えてきました。

文具、事務機器の業界はここ15年で市場環境が大きく変わったといわれています。思い返せば、12年前に実家の稼業に帰ってきた頃は、営業マンはたくさんの文具などの消耗品をお客様先に届けながら、コピー機などの提案をしていました。現在では文具の納品の多くはアスクルなどの通販で行いながら、オフィスのリニューアルやお客様の販促に繋がるような提案に注力できるようになりました。その分、通販の繋がりだけのお客が増えるという問題もあります。これからも取り扱い商品や、市場環境は変わってくると思っています。ただ、お客様の仕事を理解し、売上や利益の向上のお手伝いができるように関わっていきたくと考えております。これからも試行錯誤を繰り返さないとと思いますが、クラブの皆様から勉強させて頂きながら頑張っ参ります。

私に文具の知識が乏しいことの言い訳になりましたでしょうか？笑

和雑貨の企画・製造・販売

山 口 雅 也

私の仕事は、一言で言うと「和雑貨の企画・製造・販売」です。

このハイテクな時代に「内職加工」という生産背景で一つ一つ手作りで心なごむ和雑貨を国内で製造し、メーカーさんや業者に卸しています。

12年前からは、そのような和雑貨をインターネットショップという方法で、ダイレクトに個人のお客様に販売するようにもなりました。私が22歳のときに創業者の父が亡くなり、それからこの仕事について26年になります。

この仕事も創業から50年続けてこられました。そのわけは、人が持つ心の豊かさや、感受性、季節感など形に表れてこない部分に普遍的なものがあるからだと思えます。若いときは、100円均一やホームセンターで買い揃えた身の回り品で満足できたものが、年を経て、いろいろなモノやコトを経験し、知っていくことでだんだん満足いかないものになる。人は、無機質なものや機能的なものとは反して、手間の掛かった事柄やそこにこめられている物語や想いに感じ入るように出来ているからだと思えます。そんな想いを和雑貨という型に込めて、なごみや心の豊かさを創造して、社会に貢献できる仕事を私の仕事としていきたいです。

大 工 職

柳 慎 司

私の仕事は業種的に建築工事・大工工事となり、京都で一番小さな工務店として頑張っております。小さい時から物を作る事が好きで何の違和感もなく家業を継ぐかたちとなっておりますが高校を卒業し、昼間は家業を手伝い、夜間大学へ通っております。在学中はまだまだ建築に従事するとは考えず、先に卒業する同世代を尻目に「何か商売がしたい」の思いがあり、建築学校へと進み3年間二足のわらじで通いました。

今は「職人」に憧れ、手に職を付けたいと日々奮闘中です。しかし近年、工務店経営で大工工事、とりわけ建築工事の大工職人としての現場の作業が少なくなって来ていることに寂しさを感じております。

建築現場というものは、大なり小なり、似たような現場がありますが、決して全く同じ作業ではありません。だからこそ現場へ出向き作業をし「住まいを知る」が一番大切だと思っております。

新築・リフォーム・増改築工事・修繕工事があり、それこそ適材適所にて建築物を作り上げる事は、その他色々な専門職との段取りとコミュニケーションで成り立っており、このことはワイス事業に通じるものがあります。

SHORT TERM EXCHANGE PROGRAMME (STEP) に参加して

仁 科 皓 貴



私はワイズメンズクラブのSTEPのSTEP STUDENTとして、8月3日から9月2日間の約1カ月間、カナダのノバスコシア州のアマーストという場所へ行きました。皆さんはカナダと聞いて大きな大陸をイメージできると思います。しかし、ノバスコシアと聞くと

答えることができる人は少数だと思います。ノバスコシアとは、カナダ東部の大西洋に面する州のことです。ノバスコシアは、自然が非常に豊かで、日本で例えるならば北海道のような場所でした。母語話者は英語が約90パーセントで、ノバスコシア州滞在中は、ずっと英語漬けの毎日でした。

私は、幼いころから自分の知らない場所に一人で行くのが好きでした。特に小・中学生時代は、自転車に乗って関西圏を旅していました。その中である日、海外に一人で行きたいという夢が生まれました。高校では、毎日部活をしていた私には海外に行くことは難しいと思っていました。しかし、祖父にSTEP

というプログラムがあると教えていただき参加することができました。「海外」。自分の中ではとても遠い存在であったことが実現することができて本当に嬉しかったです。

カナダに滞在中はノバスコシア州の名所やYMCA、ダウンタウン、ショッピングモールなど沢山の場所へ行きました。YMCAでは小学生にダンスを教えたり、公園へ一緒に行って遊んだり、プールの監視員をしたりしました。

さらに、ノバスコシア州ではない、ニューブランズウィック州にも行くことができました。連れて行ってくださったのは、ホストファミリーのトーマスさんやナンシーさんでした。

また、息子さんのニコラスさんにもお世話になりました。滞在中の食事や案内、その他様々なことをしていただきました。ホームステイも初めての経験であった私はとても不安があったのですが、本当に親切に対応してくださり、感謝しています。

STEPを経て、日本とカナダの相違点や共通点を感じ、それを経た上で、自分と向き合う時間が作れたと思います。大学生

である私は、毎日起きて大学へ行き、授業を受け、サークルやバイトをして、空いている時間は友達と遊ぶ、このようなサイクルを続けていました。しかしカナダから帰国後、この普通の生活から離れ、1日1日を大切に、自分の次の夢を実現させるために努力しています。

最後になりましたが、今回STEPに参加させていただくにあたって、ご支援・サポートをくださったワイズメンの方々、またカナダでお世話になった方々、本当にありがとうございました。

お 礼

この度は、ワイズメンズクラブ短期交換プログラムに、愚息を登録参加させて頂きました事、出発前の準備から帰国後のケアまで諸種に渡り、きめ細やかなサポートを頂きました事を、関係者の皆様にもまずもって衷心よりお礼申し上げます。

息子が国外に興味を持ち出したのは、いつ頃からか分かりませんが、大学生のうち海外生活をしてみたいと申し出ておりました。また、私達自身も学生時代、留学に興味はあったものの、もう一歩が踏み出せず社会人になってしまった為、機会があれば息子には挑戦してもらいたく考えておりました。よって今回のお話は、恰好の機会と感じておりました。

今回のステイ先であるノバスコシアの地では、「カナダの北海道」と紹介して頂いた通り、素晴らしい環境の中で暮らすホストファミリーの皆様から、大変温かく迎えて頂き、充実した一ヶ月を過ごさせて頂いた事が帰国直後、息子の顔からも窺い知れました。

現在、大学で日本の文化、特に京都の文化を学んでいる息子には、^{りょうとうのい}遼東之家とならず、日本国外の異文化世界へ飛び出す事により、言葉の違いはもちろんの事、肌や目の色の違い、食や生活習慣の違いに始まり、宗教観や政治観などありとあらゆる違いに触れて、自身に内在するナショナリズムを感じ、考えると同時に、同じ地球に住む人としてのインターナショナリズムをバランスよく養い、成長していつてもらいたい。それによって、自分が日本人であると胸を張って歩いて行ける感覚を身に付けられる一つのきっかけになれば良い。

今回、親としてその様な期待をもって送り出しておりました。結果はもう少し、人生を歩んだ先の事になるだろうと思っております。

末筆ではございますが深謝と共に、今後ともワイズメンズクラブ短期交換プログラムが、多くの若者たちに健全な国際感覚を養う切掛けとなる事業として継続され、人と人との懸け橋となられます様、祈念申し上げます。

仁科雅晴・若菜

HAPPY BIRTHDAY

メ	ン	五十嵐由紀	1月11日	安部 英彦	1月21日
		倉見 直樹	1月22日	西川 欽一	1月23日
		村田深砂子	1月24日	仁科 保雄	1月31日
メ	ネ	八木 未穂	1月4日		
		正子・ダルマパーラン	1月6日		
		金原 康代	1月9日	左近 佳津	1月9日
コ	メ	山口 遼子	1月5日	山田 遥加	1月10日
		森 奈都子	1月13日	藤田 美尋	1月15日

HAPPY ANNIVERSARY

該当者なし

第6回 役員会議事録

2015年12月22日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉 第7回舞鶴ワイズメンズクラブ設立準備委員会 12月14日(月) 京都YMCA 幡南会長出席/京都部PR委員推薦・募集の件/第12回京都YMCA チャリティーラン第1回実行委員会 1月29日(金) 京都YMCA/京都部EMCシンポジウム 2月6日(土) キャンパスプラザ京都2F/京都部チャリティーボウリング大会 2月28日(日) しょうざんボウル/京都部チャリティーゴルフ大会 3月6日(日) 瑞穂ゴルフ倶楽部

〈YMCA報告〉 第12回京都YMCA チャリティーラン第1回実行委員会 1月29日(金) 京都YMCA

〈三役会報告〉 松井陽子さんの件:まだ復帰の目途が立っていない状況/台北アルファクラブ訪問の件:先方よりメールにて「3月17日の例会に来てほしい」

〈各事業委員会報告・半期報告〉

- **YMCA サービス・ユース事業委員会** 12月の募金額の報告/リトセン・オータムフェスタ 11月22日(日) リトセン 協力内容:ドリンク販売 16名参加/わんぱくチャレンジ 12月6日(日) リトセン 協力内容:調理のお手伝い 12名参加/クリスマス・ロビーコンサート 12月16日(水) 京都YMCA 11名参加/Yサ献金額の報告/Yサアワー例会 4月19日(火) ウェスティン都ホテル京都
- **地域奉仕・環境事業委員会** TOF例会 環境に関する例会について、テーマ:ゴミ問題/京都部チャリティーボウリング大会 2月28日(日) しょうざんボウル/各種献金の呼びかけについて『ロールバックマラリア献金』『TOF献金』『CS献金』『FF献金』『東日本大震災支援募金』/メタセコイヤ・フェスティバル(5月15日(日)を打診)について
- **ドライバー事業委員会** 12月第一例会「EMCアワー例会」、第二例会「クリスマス例会」の報告/1月第一例会「新年例会」、1月第一例会「半期総会」、2月第一例会「TOF例会」、2月第二例会「通常例会」、3月第一例会「通常例会」、5月第一例会「CATT例会」について/ニコニコの状況報告
- **交流事業委員会** IBC事業について、3月17日(木)~19日(土)(3月17日例会参加)にて行程検討/DBC事業について、DBC合同例会(第1部) 4月2日(土) 京都YMCA(予定)(第2部)東華菜館(予定)(2次会)「天」(予定) 宿泊場所:ホテル京都ベース(シングル20室予約済)、東京クラブの参加人数を確認 交流観光3日(日)、内容検討中/YEEP・STEP事業について
- **ファンド事業委員会** ファンド収益の報告/年末年始と今後に向けてのファンドについて/キャピタルファンド大忘年会 12月26日(土) プレノタート/(仮)キャピタルアカデミーの企画について検討
- **広報・ブリテン事業委員会** 1月号ブリテンについて/2月号ブリテン骨子について/3~6月ブリテンについて/半期報告について
- **EMC事業委員会** かに三味ツアー 2月20日(土)・21日(日) 間人かねみつ 8名参加予定(12月11日現在)/12月例会 出欠状況について/12月第一例会「EMCアワー例会」の報告/YES献金について
- **メネット会** 半期報告の確認
- **クリスマスファミリー例会PT委員会** 例会報告/決算案の報告

〈半期決算報告〉 会計より報告

〈審議事項〉 各事業委員会半期報告の件(承認)/半期決算報告の件(承認)

〈その他〉

第7回三役会 1月20日(水) 19:00~ 於:石原

第7回役員会 1月26日(火) 19:00~

於:ウェスティン都ホテル京都

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

今期ももう折り返し地点。前年はメンバー内外のべ91人の方々に快く原稿を書いて頂きました。心より御礼申し上げます。

今年(後半)は、更に充実したブリテンにしていきたいと存じます。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

広報・ブリテン委員長 左近 宏崇

